

# —生徒用教材— ワークシート

本教材は、教員が授業で生徒の理解を促すために活用することを目的として、日本公認会計士協会が作成したものです。

本教材の構成	スライド番号
1 資本主義経済と企業 企業の生産活動と企業会計 企業会計は、何を表すのか？	3 4
2 株式会社の仕組みと企業の社会的責任 株式会社の仕組みには、なぜ企業会計が必要なのか？	5
3 金融の仕組みと働き 企業による会計情報の提供と利害関係者（銀行、株主など）による活用 企業による会計情報の提供が、なぜ必要なのか？	6 7
◆解答◆	8

# 1. 資本主義経済と企業

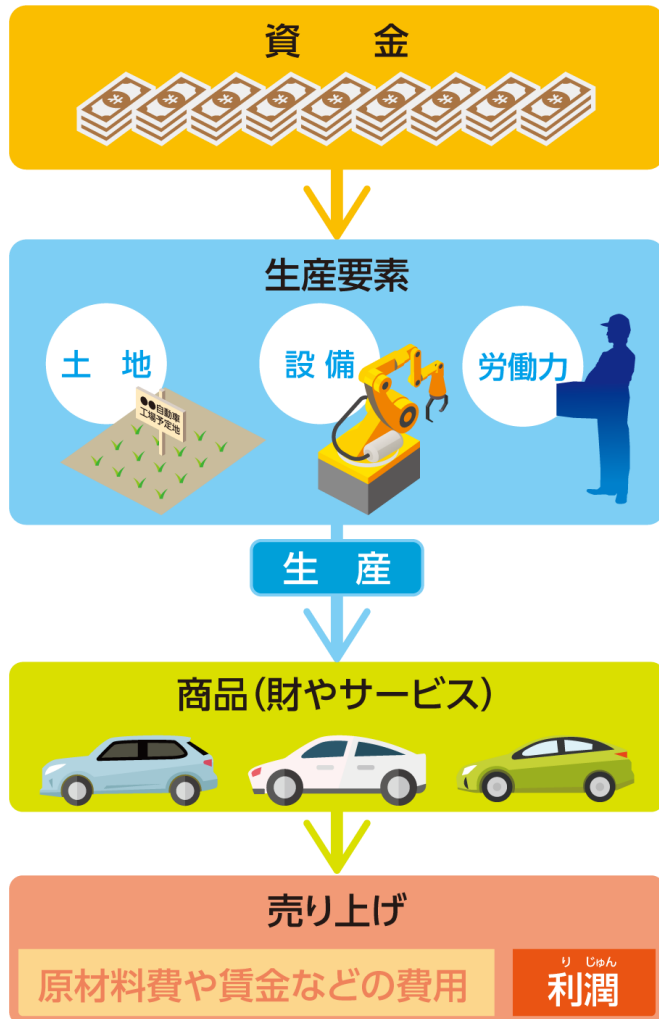
## 企業の生産活動と企業会計

### 企業の生産活動

企業は、調達した資金を運用し、様々な財やサービスを生産する。

① ( )

企業の生産活動を金額で記録し、報告する。



…資金の②( )

…資金の③( )

…生産活動の成果

土地、建物など  
原材料費、賃金など

売り上げ

貸借対照表  
2021年3月31日

資産		負債			
現金	50	借入金	300		
預金	250	社債	150		
在庫商品	80	純資産			
土地	260			資本金	100
建物	220			繰越利益	450
機械	100			(うち、当期の利益170)	
車両	40				
資産合計	1,000	負債純資産合計	1,000		

損益計算書  
2020年4月1日～2021年3月31日

売上高		1,000
売上原価	500	
人件費	100	
減価償却費	80	
広告宣伝費	50	
支払利息	30	
税金	70	830
※ 利益		170



# 企業会計は、何を表すのか？

## 企業会計は、企業の経営成績と財政状態を表す。

1年間（2020年4月1日～2021年3月31日）の**経営成績**を表す。

①（ ）

2020年4月1日～2021年3月31日

<b>収益</b>	売上高		1,000
<b>費用</b>	売上原価	500	
	人件費	100	
	減価償却費	80	
	広告宣伝費	50	
	支払利息	30	
	税金	70	830
	③（ ）	利益 = 収益 - 費用	

一定のルール（会計基準）に従った記録・集計・報告

### 損益計算書が経営成績を表すとは？

企業の経営活動を通じた利益の獲得状況を表している。

2021年3月31日時点の**財政状態**を表す。

②（ ）

運用

2021年3月31日

調達

資産		負債	
現金	50	借入金	300
預金	250	社債	150
在庫商品	80	<b>純資産</b>	
土地	260		
建物	220		
機械	100		
車両	40		
資産合計	⑤（ ）	資本金	100
		繰越利益	450
		（うち、当期の利益 170）	
		負債純資産合計	⑥（ ）

返済⑦

返済⑧

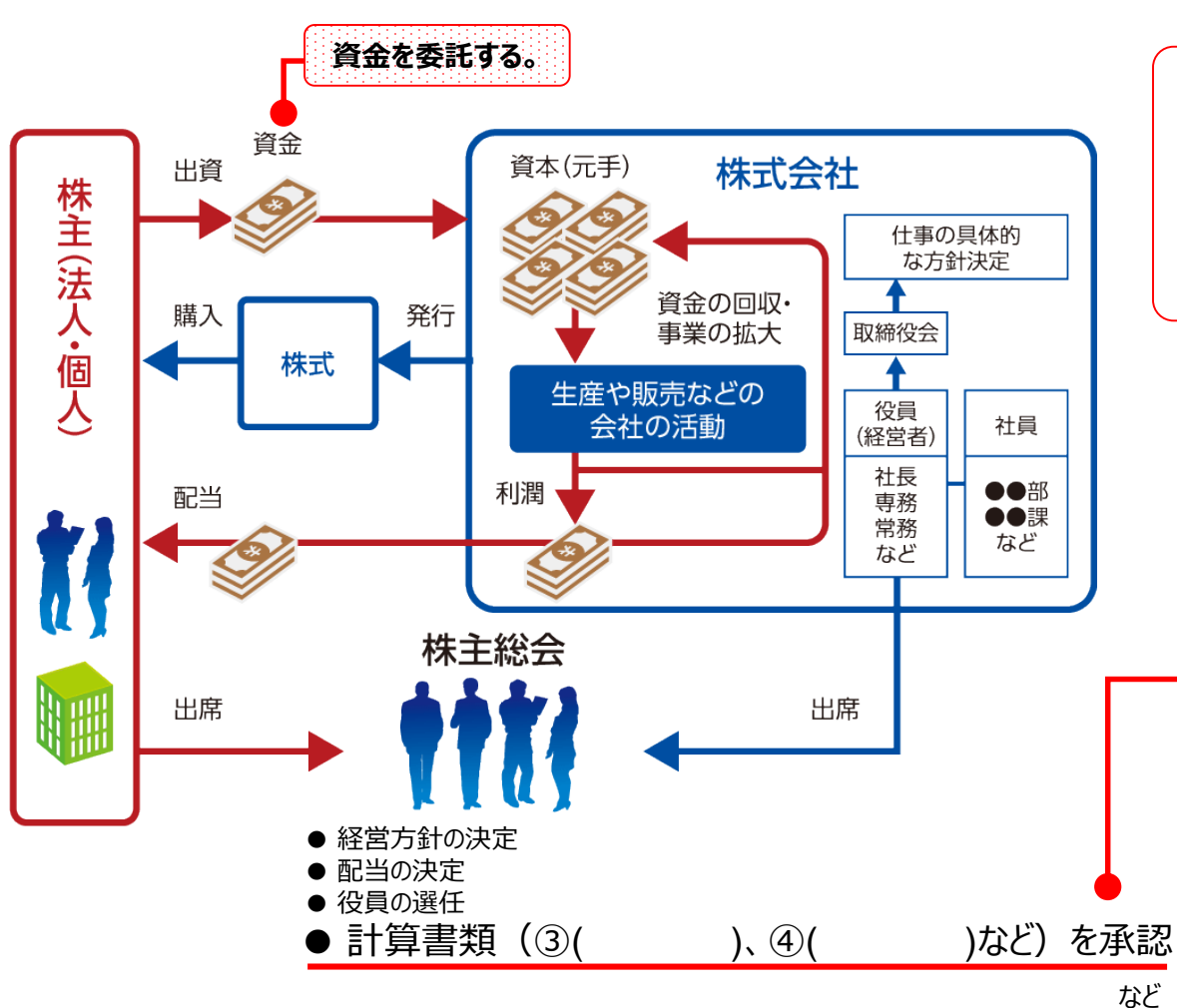
### 貸借対照表が財政状態を表すとは？

表の右側は、企業の生産活動に投下されている資金の調達源泉を表している。表の左側は、それらの資金の運用状態を表している。

## 2. 株式会社の仕組みと企業の社会的責任

### 株式会社の仕組みには、なぜ企業会計が必要なのか？

経営者がアカウンタビリティを果たすために必要である。



#### 株主

株主は、主に、株価の変動や配当金により利益を得るために、株式を購入し、資金を企業に提供（委託）している。

#### 経営者

株主から経営を任されている経営者は、株主から提供された資金の運用結果について、企業会計を用いて、株主に報告する。

②( )は、経営者がアカウンタビリティを果たすために必要である。

企業の社会的信頼が確保される。これによって、金融制度の円滑な運営が図られ、経済の健全な発展が促される。

売上高	1,000
売上原価	500
人件費	100
減価償却費	80
広告宣伝費	50
支払利息	30
税金	70
利益	170

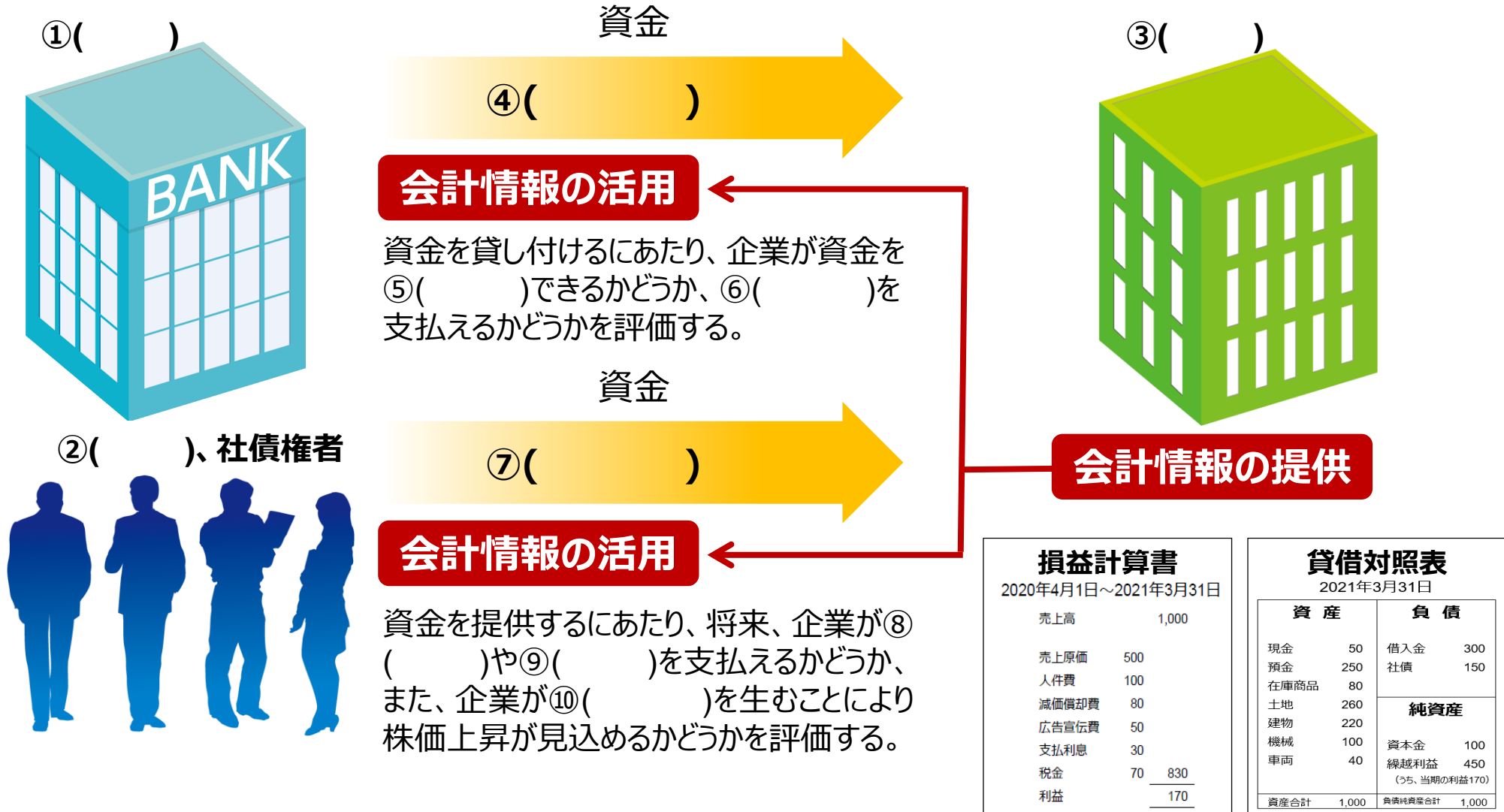
資産		負債	
現金	50	借入金	300
預金	250	社債	150
在庫商品	80	<b>純資産</b>	
土地	260	資本金	100
建物	220	繰越利益	450
機械	100	(うち、当期の利益170)	
車両	40	資産合計	1,000
		負債純資産合計	1,000

経営者が資金の運用結果を報告する（アカウンタビリティ）。

### 3. 金融の仕組みと働き

## 企業による会計情報の提供と利害関係者(銀行、株主など)による活用

会計情報は、間接金融、直接金融のいずれの場合でも、活用されている。



# 企業による会計情報の提供が、なぜ必要なのか？

## 経済の①( )を促進するため。

企業から信頼できる会計情報の提供がなされない社会では、経営者が企業に関する十分な情報をもっているのに対して、利害関係者（銀行、株主など）は、企業に関する十分な情報をもっていない。このような情報の非対称性の存在によって、経済の効率性が阻害される。企業から信頼できる会計情報の提供がなされれば、情報の非対称性が解消され、経営成績が良く健全な企業に資金が回るため、経済の効率性を促進することができる。

## ②( )な取引を実現するため。

会計情報の入手可能性に偏りのある社会では、情報入手できた特定の者だけが、その情報を活用することによって利益を得るため、公正な取引を実現することができない。法に基づく適正な手続きに則り、企業から信頼できる会計情報の提供がなされれば、利害関係者（銀行、株主など）が情報を公平に入手することができるため、公正な取引を実現することができる。



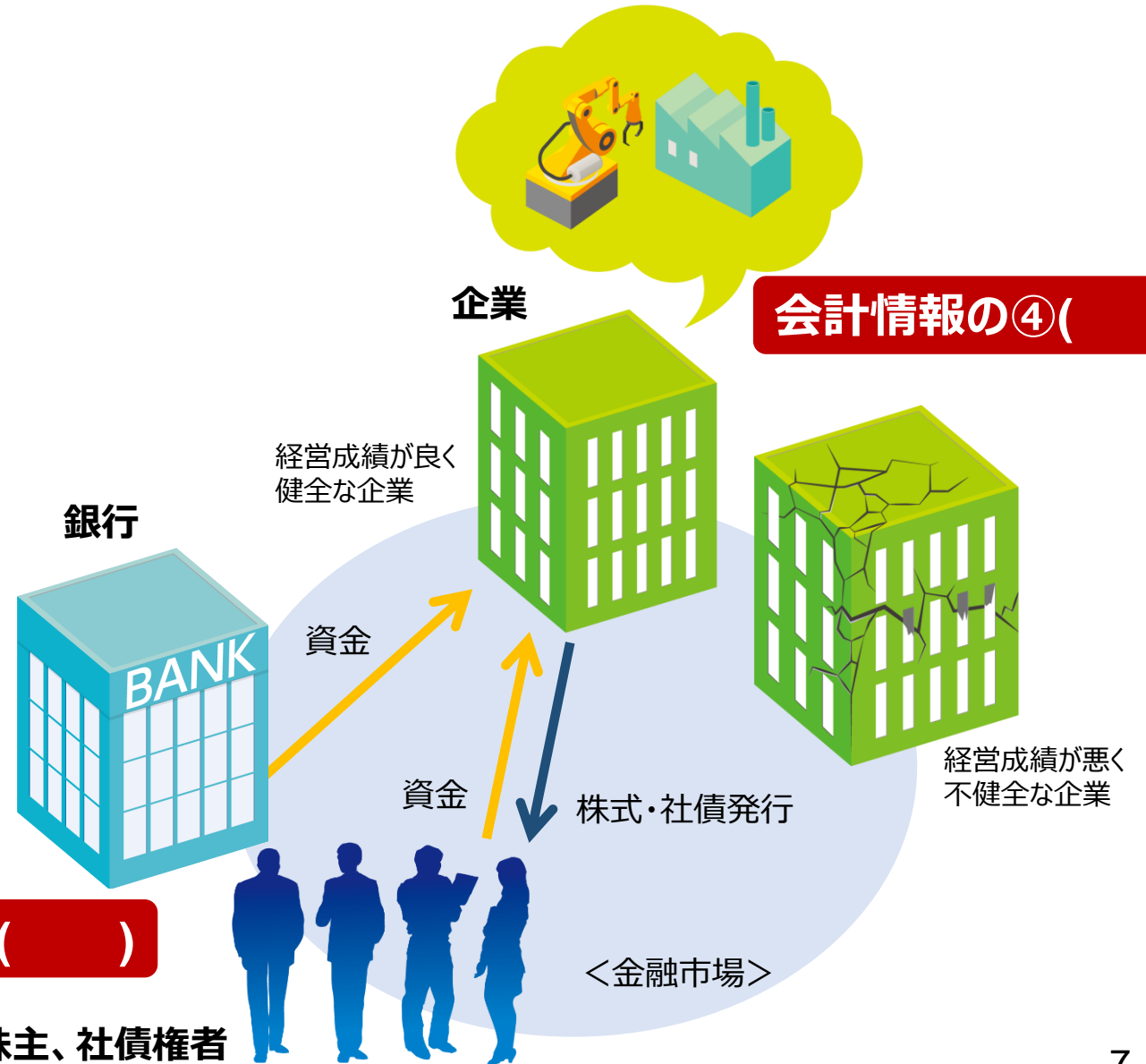
金融市場を公正で効率的に機能させるためには、法に基づく適正な手続きに則った、**信頼できる③( )**の提供が不可欠である。

## 金融商品取引法・会社法

企業による会計情報の提供（開示）を規定し、企業にその履行を義務づけている。

## 会計情報の⑤( )

株主、社債権者



◆解答◆

スライド番号	解答
3	①企業会計 ②調達 ③運用
4	①損益計算書 ②貸借対照表 ③利益 ④170 ⑤1,000 ⑥1,000 ⑦必要 ⑧不要
5	①アカウントビリティ ②企業会計 ③損益計算書 ④貸借対照表

スライド番号	解答
6	①銀行 ②株主 ③企業 ④間接金融 ⑤返済 ⑥利息 ⑦直接金融 ⑧配当 ⑨利息 ⑩利益
7	①効率性 ②公正 ③会計情報 ④提供 ⑤活用